

広報誌

しん

りよく

新緑

書・松本溪仙

JA につたみどり

2025.10 No.88



桐生・みどり地域酒米ほ場現地検討会
(関連記事は4ページ)

第17回関東生乳品質改善共励会

石原牧場が最優秀賞受賞

今年で17回目となる関東生乳品質改善共励会で、石原牧場の石原玄明さん（みどり市大間々町）が見事、3位に輝き、最優秀賞を受賞されました。

この共励会は関東生乳販売連主催により毎年開催され、生乳品質の年間成績優秀者を表彰するもので、石原さんの日々の努力が実を結んだ大変名誉な受賞となりました。石原さんは「飼料価格の高騰などで畜産業界はまだまだ厳しい状況にあるが、これからも消費者に美味しい牛乳を届けられるように努力していきたい」と話してくれました。

出品は関東圏内の生乳生産者1504名を対象に厳正に審査され、最優秀賞10点、優秀賞10点、優良賞80点、長期連続賞3点、連続賞1点が選ばれました。

当JAからのその他の入賞者は次の通りです。

（上位100位以内）

23位 三輪圭吾（笠懸町）

28位 小林利信（大間々町）



最優秀賞と連続賞受賞：石原牧場の石原玄明さん

第61回 桐生市ぶどう展示会

最高賞に津久井ぶどう園

第61回桐生市ぶどう展示会（桐生市・JAにったみどり主催）が8月25日、同市の美喜仁桐生文化会館で開催されました。

この展示会は、桐生地域で生産されたぶどうを広く市民に紹介すると共に、生産農家の技術改良を図り、農産所得の増大を期することを目的としています。

桐生市内並びに桐生ぶどう組合員が育てた78点が出品され、最高賞の桐生市長賞に、津久井ぶどう園の「藤稔」が選ばれました。



試食を楽しむ来場者

審査会は、県東部農業事務所（技術師）が展示会審査基準に従い、糖度や房の形状などを審査しました。会場では試食コーナーや、新鮮なブドウを買い求める市民らで賑わいました。主な受賞者は下記の通りです。

副賞名	受賞者	品種名
桐生市長賞	津久井ぶどう園	藤稔
桐生市議会議長賞	田村果樹園	雄宝
桐生市農業委員長賞	津久井ぶどう園	クイーンセブン
県東部農業事務所長賞	石原ぶどう園	ミックス
新田みどり農協組合長賞	津久井ぶどう園	シャインマスカット
県農協中央会長賞	津久井ぶどう園	ナガノパープル
JA全農県本部運営委員長賞	ガーデンタナカヤ	藤稔
県園芸協会会長賞	石原ぶどう園	翠峰
津久井竹太郎賞	ぶどう園なかざと	ミックス

第45回 群馬県JA年金友の会総会

団体の部で優秀賞受賞

第45回群馬県JA年金友の会総会が6月24日、JAピル3階の農林中央金庫会議室で開催され、各JA年金友の会役員や関係者が出席しました。

2024年度事業報告や2025年度の事業計画などが承認され、2024年度表彰の団体表彰の部でJAにったみどり年金友の会連絡協議会が、優秀賞を受賞し表彰されました。

表彰は、群馬県JA年金友の会の事業方針に従い事業活動を積極的に展開し、JA年金友の会育成強化に努め、更に会員の増強に貢献した団体を対象としています。



優秀賞の賞状を手にする星野会長

日頃、年金友の会の活動に対し会員の皆様には、深いご理解とご協力をいただき、短歌・俳句・川柳大会への出品や各地区で開催しているグラウンドゴルフ大会等に積極的に参加いただいたり、誠にありがとうございます。心より感謝とお礼を申し上げます。



につた地域肉牛肥育部会

夏期肉牛枝肉共進会

最優秀賞

(株)加藤牧場
(株)加藤ファーム

新田みどり農協につた地域肉牛肥育部会は7月25日、県食肉卸売市場で、夏期肉牛枝肉共進会を開きました。最優秀賞に、黒毛和種の部で(株)加藤牧場、交雑種の部で(株)加藤ファームの出品牛が選ばれました。審査後のセリでは、買参人から高い評価を得て落札されました。



審査後セリにかけられた枝肉

今回は部会員8人が参加し、黒毛和種32頭、交雑種32頭を出品。肉質、脂肪交雑、歩留まりなどを市場関係者が、日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格に基づき厳正に審査しました。

その他の入賞は次の通りです。

◇黒毛和種の部

▽優秀賞Ⅱ(株)加藤ファーム、(有)和洋牧場

▽優等賞Ⅱ(有)和洋牧場、山川正博、

(株)飯島牧場、(株)小山牧場



◇交雑種の部

▽優秀賞Ⅱ(株)加藤ファーム、(有)和洋牧場

▽優等賞Ⅱ(株)加藤牧場、(株)和洋牧場2点

▲(株)加藤牧場の加藤充浩さん



▲(株)加藤ファームの加藤克弥さん



ストップ! 不正軽油

群馬県では不正軽油の情報窓口として不正軽油110番を設けています。

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜたり、灯油や重油をそのまま、又は混ぜたりして、軽油と称して販売・使用される燃料のことです。悪質な脱税行為であるだけでなく、製造や使用によって土壌や大気を汚染するなど重大な犯罪です。

- ダンプやトラックに灯油や重油を給油している人がいる。
- 安い燃料を買ったらエンジンの調子が悪くなった。
- 安い軽油の売り込みがあった。

など、不正軽油を製造・販売・使用していると思われる情報がありましたらお知らせください。

問い合わせ・連絡先 **不正軽油110番/027-231-2801**

前橋行政県税事務所 軽油引取税係

役員コンプライアンス 研修会開催



JAにつたみどりは7月29日、理事・監事全員を対象に役員コンプライアンス（法令遵守）研修会を開催しました。この研修会は毎年今の時期に行っているもので、総務担当の別井常務が講師となり、全国的に不祥事が発生している現状を知り、役員は経営者としての責任があることを知ってもらい、不祥事を起こさない・起こさせないためにはどうすべきかを考えることを目的として、再確認しています。

別井常務は、不祥事未然防止対策の必要性を再認識して「我々役員が率先してコンプライアンスに取り組むことで不祥事のない職場風土をつくっていきましょう」と話しました。

JAは今後、臨時職員を含む全職員に対してもコンプライアンス研修会を開く予定です。

Compliance



パソコン画面の研修資料を確認する役員

新田みどり農協米麦採種部

乾燥機操作講習会開催

新田みどり農協米麦採種部（長沢信男部長）は8月28日、桐生市新里町内にある部会員の作業場において、乾燥機操作講習会を開催しました。

この講習会は種子の品質と発芽率向上を目的とし、農業機械メーカー、県東部農業事務所桐生地域農業課、JA関係者らが参加しました。

乾燥作業は、種子の品質を左右する大変重要な工程で、昨今の異常気象に伴う温暖化もあり、重要性が高まっています。

講習会は初めに、金子農機株式会社の野本係長が乾燥機の操作方法を説明し、その後、部会員が実際に操作を行いました。最後に、桐生地域農業課、米山技師から高品質種子生産のポイントの説明があり、部会員は熱心に耳を傾けていました。



操作方法の説明を受ける参加者ら



小池副部長は「これから稲刈りが始まります。優良な種子生産に向け、丁寧な乾燥を行うていしましう」と話しました。

令和7年度 桐生・みどり地域酒米ほ場現地検討会開催

令和7年度桐生・みどり地域酒米ほ場現地検討会が8月19日、桐生市内の2ほ場とみどり市内の2ほ場で開催され、県東部農業事務所桐生地域農業課と、両地区の酒米生産者や市関係者、酒造会社、JA全農ぐんまの担当者、親交のあるみなかみ町の酒米生産者など25名が参加しました。

今回のほ場では、「舞風」「五百万石」「若水」「山田錦」の4品種が作付けされており、参加者は生育状況などを確認し意見交換を行いました。



酷暑で少雨の今季は作柄への影響が心配されましたが、各ほ場とも「大切な水が確保できており、今のところ生育は順調だ。このままいけば例年並みの収穫ができるだろう」と説明がありました。



生育状況などを説明する渋谷優さん（中央）

皆さんが丹精込めて作った農作物が狙われています

一人一人ができること

犯罪者が入りづらい農場づくり

- 園地にネットや柵等を設置し、侵入しにくい環境を作りましょう
- ハウスや保管庫等は施設を徹底しましょう

その気にさせない農場づくり

- 「園内立入禁止」、「盗難対策実施中」などの看板を設置しましょう
- コンテナや脚立など、盗難に利用されてしまうような道具は、園地からこまめに撤収しましょう
- 防犯カメラ、センサーライト、警報ブザー等を設置し、「防犯カメラ作動中」等のステッカーや看板を設置しましょう

警察へ通報！

- 被害があったら警察へ通報しましょう
- 不審者、不審車両を見かけた際は速やかに警察に通報しましょう
- 犯人を見つけても、追い詰めるのは危険です。まずは警察に連絡を！

※ 万一に備え 収入保険に加入しましょう

※ 図は、農林水産省「農作物の盗難の実態と対応策」より引用

農作物の盗難に関しては、最寄りの警察署、農業事務所、JA、NOSAIぐんまなどにご相談ください



桐生行政県税事務所新井課長より感謝状を受け取る新井組合長

JAの新井組合長は、これからも県より依頼を受けたものに対しては、広報誌や事業所の窓口などでお知らせ活動を継続していくことを伝えました。

群馬県桐生行政県税事務所より
群馬県自動車税事務所より
JAにつたみどりでは、県税（自動車税）の納期内納付を広報誌等を通じて呼び掛けてきましたが、7月29日、群馬県桐生行政県税事務所県税課長と群馬県自動車税事務所長の連名で、その広報活動に対し感謝状をいただきました。

感謝状

准組合員からの意見・要望と当JAの対応



准組合員にかかる意思反映・運営参画促進要領に則り、准組合員の声を組織・事業運営に反映させることを目的として、当JAの事業・活動等に参加いただいている准組合員17名を選出し、令和7年8月に本年度1回目の総合モニターアンケートを実施いたしました。このアンケートにおいてさまざまなご意見ご要望をいただきました。当JAはこのことを受け下記のとおり対応いたします。

准組合員からの意見・要望

JAの対応

信用事業

融資はとても利用しやすい。土日に対応してもらえて説明もわかりやすい。

▶ 利用者の満足度を意識した業務運営を継続してまいります。

購買券は続けてほしい。

▶ 引続き購買券が発行できるように努力していきます。

招待旅行を望んでいる人がいる。

▶ 多額の経費がかかるため復活はできないのが現状です。

A T M手数料が休日でもかからないところが銀行と違って良いので今後も続けてほしい。

▶ 利用者の満足度を意識した業務運営を継続してまいります。

共済事業

ネット申込ができると良い。

▶ Webマイページ登録することで、ネットを活用した契約確認や住所変更等の数種の変更手続きができます。また、今年の10月以降、簡易な入院等の請求手続きもできるようになる予定です。

土日に対応してもらいたい。休日はローンセンターで対応してはどうか。

▶ 休日対応や他の施設での対応は難しいですが、今後も、3Q活動及び自動車共済の継続案内等により、電話及びWebマイページ登録によるネットの活用も含め、わかりやすく契約内容や各種ご案内ができるよう図ります。

購買事業

ガソリンがもう少し安くなると良い。

▶ 近隣の市況調査を行い努力します。

サンジュニアのアフターサービスが大変良い。

▶ これからもサービス向上に努めます。

給油所のLINE登録で安くなるサービスはとても良い。

▶ これからもサービス向上に努めます。

※「准組合員からの意見・要望」は原文の趣旨を変えない範囲で変更している箇所があります。

新荷受けシステム生産者説明会開催



スマートフォンを操作する参加者ら

JAにっただみどり園芸部では、群馬県とJA全農ぐんまが推奨している集出荷システム「nimarujA」を導入するにあたり、生産者説明会を9月3日、4日、5日の3日間、にっただ営農センター、本店、新里営農センターで開催しました。

現在出荷時は紙の出荷伝票に記入し提出していますが、「nimarujA」は紙の伝票の代わりにスマートフォン等からLINEアプリを使用し出荷数量等を報告するシステムになります。

このシステムを利用することで、生産者の方は

- ①出荷伝票不要でらくらく出荷！
- ②営農・市況情報を手軽に確認！
- ③過去の出荷実績の分析が可能！

などのメリットがあります。

参加者は実際にスマートフォンを操作し、数量の報告や出荷予定の入力、JAからのメッセージなどを確認しました。



ドローンによる農薬散布

空からカメムシ防除

J Aにったみどりは7月29日から31日にかけて、にった地区の圃場でドローンによる、カメムシ防除の農薬散布を行いました。今回は(株)NTT-MEが、群馬県では初となる農薬散布ということで、一般的には4人体制で行う作業を、研修も兼ねて複数のスタッフが対応しました。



新田上田中町の圃場にて

ドローンの重さは約10kg、殺虫剤8kgを積載し2本のノズルで、およそ2mの高さから散布し、10

分を数分でこなしました。バッテリーを搭載するドローンは、天候や農薬の重量にもよりますが、空中時間は約20分程とのことでした。

ドローンを稼働するにあたって、国土交通省に申請することなどが決められており、あらかじめタブレットに散布地を登録し、それをもとに移動します。



一仕事終えて次の準備をするスタッフ

現地研修会・栽培講習会開催



営農部では、ほ場の管理や野菜の生育状態、施肥、農薬使用状況の確認と意見交換のため、現地研修会を開催しました。

また、良質野菜栽培のためのポイントなどを学ぶため、県の技師を講師に招き講習会を行いました。



7/11露地ナス現地研修会（新田地区）



7/14露地ナス現地研修会（尾島地区）



7/28露地ナス現地研修会（新里地区）



7/28ちみホウレンソウ栽培講習会（新田営農センター）



8/22ネギ栽培講習会（新田営農センター）

廃ポリ・廃ビニール回収

みどり地区



新田みどり園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会は、新里営農センター敷地内で、8月21日に廃ポリ、22日に廃ビニールの回収を行いました。

廃ポリは件数109件、処理重量約28.6t、廃ビニールは67件、処理重量15.6tを県指定先の処理業者へ搬出しました。

廃ポリや廃ビニールは破砕加工後、再利用されたり、埋め立てられます。



廃ポリ回収作業



廃ビニール回収作業

新田女性の会役員 お饅頭づくり



新田女性の会では7月25日、新田の加工施設で役員によるお饅頭づくりを開催し、橋本五十美会長他7名の役員が参加しました。

材料の買出しは、事務局（職員）と橋本会長・会計の小島さんにも参加してもらいました。



あんを詰めて丸める作業をする参加者

小麦粉やベーキングパウダー、重曹、砂糖、水、酒や味噌、あんを準備して、昔ながらの田舎饅頭（白まんじゅう）（茶まんじゅうは味噌入り）をレシピを参考に約100個つくり上げました。



蒸しあがったお饅頭は、みんなでおいしくいただきました。



見事に蒸しあがったお饅頭

笠懸ハウス婦人部 JAにつたみどり女性部

健康づくりハイキング



笠懸ハウス婦人部・JAにつたみどり女性部合同のハイキングが8月4日、部員24名が参加し開催されました。

早朝から2時間程バスに揺られ、目的地である「茨城県・筑波山」に到着。ハイキングコースの散策を存分に楽しむことができました。



参加者で集合写真撮影

ハイキングの後は「筑波山ホテル青木屋」にて美味しい食事と入浴で日頃の疲れを癒し、部員同士の情報交換を通してより交流を深めることができました。参加者の方も満足な様子で、笑顔の絶えない一日になりました。

新田女性の会研修旅行 長野県での2日間を満喫



新田女性の会では、9月4日、5日の2日間「研修旅行」を行いました。行先は長野県で会員31名が参加しま



塩屋醸造みそ蔵の前で記念撮影



みそ蔵で説明を聞く参加者



した。
初日は、志賀高原ゴールデンラインを訪れました。3つのロープウェイを乗り継ぎ、山頂から見える景色を眺めながら食事をしました。その後、野尻湖ナウマンゾウ博物館を見学し、新潟県の赤倉ホテルに宿泊。夜は豪華な料理とカラオケで宴会も大盛り上がり。温泉で日頃の疲れを癒しました。
翌日は、善光寺を参拝し、小布施でお買い物を楽しみ、メインの江戸時代に塩問屋として創業した塩屋醸造を見学。参加者の中には、みそ作りをしている人も多く、熱心に現地の方の説明を聞いていました。ガイドさんのユーモア溢れるお話しや、たくさんのお土産を手に会員同士の交流が深まった2日間となりました。
今後も女性の会では、会員の皆様に楽しんでいただける行事を計画しています。

自転車交通安全教室開催

生徒向け自転車交通安全教育の支援



J A 共済では、組合員・地域住民が豊かで安心して暮らすことのできる地域社会作りに貢献すべく、9月11日、群馬県立新田高等学校において「自転車交通安全教室」を開催しました。この教室は、J A につつまどり

りとJ A 共済連群馬、警察機関が協力し、事故の危険性を啓発・注意喚起したもので、高校生の交通事故を未然に防ぐ目的で行っています。当日はスタントマンを起用した危険な自転車走行に伴う交通事故を実演することにより、生徒が危険性を疑似体験しました。

終了時には、同校生徒代表が謝辞を述べ、「交通ルールを守らないことの危なさ、怖いほどの迫力で体験できた。ルールをしっかりと守り、安全運転を心掛けます」と話しました。



スタントマンによる実演の様子



J A では今後も地域貢献活動に取り組んでまいります。

抑制キュウリ目ぞろえ会

日時／令和7年9月4日
11:00～

会場／新里野菜集出荷所
生産者／26人



抑制キュウリ目ぞろえ会

日時／令和7年9月11日
13:30～

会場／新田野菜集配送センター
生産者／25人



もしもの時は……JAへ

ご家族の方がお亡くなりになったとき
ご葬家の立場になってご葬儀の相談を
お受けいたします
ご葬儀をJ A がお手伝いします



業務提携先

- あすかホール
(桐生市広沢町・相生町)
(みどり市大間々町)
- 太田西さくら会館
(太田市新田市野井町)

お問い合わせ先

- 葬儀相談センター 0277-74-3600
- にった葬祭課 0276-57-9955

理事会だより

8月の定例理事会

令和7年8月29日開催

◎協議事項

- (1) 出資減口申し込みについて
- (2) 規程類の制定・変更について
・信用事業における規程等の制定ならびに変更について
- (3) 第3四半期余裕金運用方針・計画について

9月の定例理事会

令和7年10月1日開催

◎協議事項

- (1) 第2四半期決算について
- (2) 月次事業実績報告及び今後の対策について
- (2) 規程類の制定・変更について
① リスク評価書の変更について
- ② 信用事業手数料一覧表の変更について
- (4) 出資減口申し込みについて
- (5) Aコープ笠懸店の閉店について
- (6) 貸出金の承認について
- (7) 年末賞与の支給について